



火災警報器の悪質訪問販売にご注意！

相談 消防職員のような人が来て、「火災警報器の設置が義務付けられた。すぐに設置する必要がある」と言われ購入を勧められた。

住居用の防災機器設置が義務化され(新築住宅は平成18年6月1日、既存住宅は平成21年6月1日条例施行)、強制的に販売する悪質な訪問販売業者が出没しているようです。

※消防署が販売、点検することはありません。

※機器の設置や点検は自分でもできます。

※機器の購入、工事契約の際は見積りを取り、数社で検討を。

訪問販売はクーリングオフが可能です。判断に迷うことがあれば、まずは牛久市消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803

相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)

※7月11日(水)・13(金)・18(水)は相談員が不在となります。その間のお問い合わせは県消費生活センター(☎029-822-7042)までお願いします。

旬・菜・人

カボチャの黄色で夏を乗り切る！

豊富に含まれるカロチンの黄色。免疫機能を高めてくれるカボチャは夏が旬です。ずっしりと重くて、つやのあるものを選びましょう。意外にも、種にはたくさんのたんぱく質やリノール酸が。フライパンで焦げ目が付くまで炒って食べると、動脈硬化の予防に効果があるそうです。

牛久の旬の農作物と生産者を紹介します

岡見町でカボチャを生産している橋本豊さん、孝子さんご夫妻に伺いました

定年を機に、奥様の実家で農業の道に入った橋本さんご夫妻。先代の指導を受けながら、去年初めての出荷を果たしました。東京出身の豊さんは農業の専門用語や独特の方言にとまどいながらも、先輩農業者や市場職員に積極的にアプローチして知識や経験を吸収しています。畑のカボチャも形が良くなるように「座布団」を敷いてもらって、大切に育てられていました。取材の日はちょうど「みやこ」という品種の収穫初日。採れたばかりの「みやこ」を見つめながら「自分で作るようになってから、前よりもっとカボチャが好きになって…」との孝子さんの言葉が印象的でした。

孝子さんのおすすめ料理

煮ても、焼いても、揚げてもおいしいカボチャ。橋本家で人気のカボチャサラダを紹介していただきました。

- ①カボチャ、サツマイモを角切りにしてゆでる(電子レンジでもOK)。
- ②レーズン少々を加える。
- ③からしマヨネーズであえる。

どこで買えるの？

牛久産のかぼちゃは、下根直売所、または市営青果市場経由で市内の八百屋さんにも並びます。



問い合わせ 市農業政策課 ☎873-2111内線1521～1522